2022 年度 関東支部運営委員会(第3回) 議事録

日時: 2022年12月15日(木)15:00~17:20						会 場 : JGS 会 館 +Z00M					
支 部 長	菊池	喜昭	\circ	副支部長	小林	賢太郎	×	副支部長発表会のリーダー	峯 岸	邦 夫	×
副支部長	佐 原	守	\circ	副支部長	栃 本	泰浩	\circ	支部監事	田	潔	×
支部監事	海野	寿康	×	幹事長	桑 野	玲 子	0	副幹事長	立石	亮	0
副幹事長	金田	一広	0	山梨県G リーダー幹事	後藤	聡	×	茨 城 県 G リーダー幹事	松島	亘 志	×
栃木県Gリーダー幹事	西村	友良	×	群馬県Gリーダー幹事	関	崇 夫	×	神奈川県G リーダー幹事	早野	公敏	×
千葉県Gリーダー幹事	若月	洋朗	0	埼玉県G リーダー幹事	内村	太郎	0	研究委員会G リーダー幹事	伊藤	和也	0
会 員 S G リーダー幹事	三上	武子	0	会 員 SG リーダー幹事	山中	光一	×	副支部長代理	小 松	輝 男	×
本部連絡幹事	山田	祐樹	0	支部発表会G 代 理 幹 事	西岡	英 俊	0	栃木県G 代理	清木	隆文	0
事 務 局	青木	美智子	0								

○:出席(JGS) 予定,○:出席(ZOOM) 予定,×:欠席予定,△:遅刻予定,空欄:未定

1. 前回議事録等の確認

· 2022 年度第 2 回運営委員会議事録 (9/12)

【別紙一 1】

・2022 年度第3回企画総務グループ幹事会議事録(12/1)

【別紙- 2】

→桑野幹事長により説明があり、各自確認いただき気づき点があれば連絡いただくこととした。

2. 最近のスケジュール

- ・2022 年度第 1 回商議委員会: 2022 年 10 月 26 日 (水) 書面会議 (E-投票) 議事録 【別紙-3】
- ・第 19 回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2022: 2022 年 11 月 24 日 (木) 25 日 (金) (オンライン)
- →桑野幹事長により説明があった。
- ・2022 年第 2 回商議員会開催方法について (2~3 月開催予定) 対面での開催か E-投票での開催かを検討・昨年は 3/2~3/9 書面会議
- →第2回商議委員会の審議事項が多いため、対面を目指したい。会議室の人数制限があるのでもし 人数が超過した場合はオンラインとする。2023年3月15日15時からを予定している。
- ・ 2022 年関東支部総会について: 4/24(月)もしくは 4/25(火) 開催 特別講演会は桑原文夫氏(パイルフォーラム)依頼。内容は新設杭に干渉する既存杭の撤去に関す る研究委員会報告と書籍につてのご講演。
- →総会は書面で、桑原先生の配信はウエビナーで配信することにする。日時は 4 月 25 日(火)とする。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

報告

- (1) 10/28 締切: 令和 5 年度事業方針・計画(案)、予算(案)作成のお願い(提出済) 【別紙 4】
- (2) 10/31 締切:「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い(提出済) 【別紙-5】
- (3) 「地盤工学の地位向上のために」地盤絵画コンテストの画像使用許諾について(回答 【別紙-6】

(4) ロゴ使用の推奨願い: 【防災学術連携体】関東大震災 100 周年関連

【別紙一 7】

 \rightarrow (1) から (4) について桑野幹事長より説明があった。

検討

(5) 12/23 締切: 各支部へのアンケートのお願い

【別紙- 8】

- →桑野幹事長と青木様が対応することとした。
- (6) 1/12 締切: 令和4年度名誉会員推挙候補者の推薦依頼

【別紙- 9】

- →関東支部の歴史が浅いため該当する方が少ない。喜内様、畑中先生、若松先生を推薦する事と l た。
- (7) 12/20 締切: 令和 4 年度予算執行見込み案作成のお願い

【別紙-10】

→青木様から説明があり、収支はほぼ計画通りで、杭の委員会報告会、盛土締固めの委員会シンポジウム、GeoKantoなどで収入があり、支出についても現段階で分かる範囲のものを記載し提出予定。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

報告

(1) 商議員選出(任期3年のため後任推薦をしていただく)・参与継続依頼

【別紙-11】

- →桑野幹事長より説明があった。
- (2) 「第3回若手技術者を対象とした意見交換セミナー」

【別紙-12】

- →桑野幹事長より説明があった。動画による開催紹介があった。開催形態を含めて自由に活動して、学会が支援できるところは支援できたらという話もあった、
- (3) 11/25 締切: 2022 年度地盤工学会関東支部賞【1 件応募有】→プレゼンと顧問会の日程調整 →桑野幹事長より説明があった。
- (4) 2022 年度予算執行状況について(10 月末現在)

【別紙-13】

→青木様から説明があった。オンラインでの行事からも参加費を徴収し、昨年に比べると収益は 上がっている。研究委員会活動については、オンライン開催が多く支出は少ない。管理費につ いては、計画通りの支出である。

検討

(5) 支部長公募について

【別紙-14】

- →桑野幹事長より説明があった。1月末から2月初旬で公募がなされる。
- (6) 次年度 (2023年) 開催の Geokanto 2023 について
 - ⇒県グループからの候補地希望はなし・オリンピックセンターの会議室にネット環境が整った そうなので、2023 年 11 月 22 日 (水) 会場仮予約済
 - →桑野幹事長より説明があった。基本は対面で行う予定で、発表会の配信についても併せて発表 会グループで検討する。
- (7) 関東大震災 100 周年 (2023 年 9 月) について

【別紙-15】

- →桑野幹事長より説明があった。基本的には関東支部では 2023 年の GeoKanto 内で講演会など を行う予定にしている。それとは別に J-Stage 論文集の企画があることが説明された。
- (8) 支部規程の変更について

【別紙-16】

→桑野幹事長より説明があった。関東支部の規定第14条4項の支部総会の(3)で支部総会から決済の承認は削除し、報告とする。2項の1か月以内は将来的に変更を検討する。

5. メール審議決定事項

- (1) 9/21 埼玉県グループ 11/5 開催「市民防災フォーラム(後援)依頼」
- (2) 10/7 12/1 開催 気泡工法研究会「アワード工法」後援依頼
- (3) 10/26 栃木県グループ 12/8 開催「南摩ダムの現場見学」
 - →桑野幹事長より説明があった。

6. 開催結果, 進捗状況の報告(前回運営委員会以降, 開催分を記載)

- (1) 10/8 会員サービスグループ「第 15 回ソイルストラクチャーコンテスト~ 5×10 ! 目標強度を狙え!~」オンライン参加人数:8 チーム【開催済】
- (2) 10/21.22 後援行事:「土サミット 2022」(一社)全国建設発生土リサイクル協会【開催済】
- (3) 11/2 「第3回若手技術者を対象とした意見交換セミナー」参加人数:7人【開催済】
- (4) 11/5 後援行事: 令和 4 年度 "彩の国"市民科学オープンフォーラム「危機の時代Ⅱーしなやかな社会を目指して一」参加人数: 対面 119 名、オンライン 57 名【開催済】
- (5) 11/15 共催行事:「令和4年度 千葉県建設技術協会」講習会 参加人数:99人【開催済】
- (6) 11/24.25 GeoKanto2022 第 19 回地盤工学会関東支部発表会 発表者 141 名・聴講参加申込 181 名【開催済】
- (7) 12/1 後援: (一社)気泡工法研究会 令和4年度「アワード工法」技術講習会【開催済】
- (8) 12/8 栃木県グループ「(独法)水資源機構 思川南摩ダム建設現場見学会 参加人数:17人【開催済】
- (9) 12/8・12/9 「土の締固め管理の合理化に関するシンポジウム」参加人数:70人【開催済】

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

(1) 会員サービスグループ 【別紙-17】→三上幹事から説明があった。

(2) 茨城県グループ 【別紙-】

(3)栃木県グループ【別紙-18】

→清木先生から説明があった。

(4) 群馬県グループ 【別紙ー】

 (5) 山梨県グループ
 【別紙ー】

(6) 千葉県グループ 【別紙-19】

→若月幹事から説明があった。千葉県で実施された安田先生のご講演ビデオについて、千葉県の 許可があり配信の提案があった。基本的に了承案件だが、コンテンツをどこにアップするか、 については検討する。オンライン上での質問等は難しいので、まずは youtube 等で始める事を 検討する。アーカイブ配信については、本部の状況を確認の後、相談する。

(7)埼玉県グループ【別紙-20】

→内村先生から説明があった。令和4年度の技術講演会についての共済は了承された。

(8) 神奈川県グループ 【別紙ー】

(9) 研究委員会グループ 【別紙-22】

→伊藤先生から説明があった。無機系吸水性材料を用いた土の改質技術の利活用に関する研究委員会のメンバー交代について了承された。全国大会内のDSについて、TC101と中空ねじりによる液状化強度試験の高精度化に関する研究委員会が共催して申込予定の報告がされた。

→西岡先生から説明があった。来年度は 2023 年 11 月 22 日に対面で実施する方向で検討している。

8. その他

- (1) 退会届
 - ・なし
- (2) 新入会
 - ・なし
- (3) 次回打合せ:2023年 月 日()(前年度は2月28日の開催)